

共に支え 共に助け合い 共に生きる 地域の創造を目指して

栗原市社協

第59号
平成29年4月16日発行

築館支所だより

〒987・2252 栗原市築館薬師三丁目6番2号
電話 0228・23・8087 FAX 22・6012



地域支援事業「福祉のつどい」

2月7日(火)、築館ふるさとセンターを会場に、築館地区の推進委員等を対象とした「福祉のつどい」を開催し、114名の参加がありました。

栗原中央病院主任言語聴覚士千葉直史先生から「高次脳機能障害を理解するために」と題した講話をいただき、障がいに対する理解を深めました。

その後、築館在住の佐藤伸也氏より「地域での暮らし」と題し、人生における出会いについての心温まる講話をいただきました。最後に「カラオケ美里会」より歌唱・舞踊をご披露いただき、今後の地域福祉活動の推進につながる充実した一日となりました。



カラオケ美里会
による舞踊



佐藤伸也氏
による講演



千葉直史先生
による講演

～お願い～

地区社協で「お茶っこ会」等事業を開催する際は、社協築館支所にお知らせください。

フィルムケース
で作ったお雛様



2月23日(木)、築館高齢者福祉センターを会場に、20名の方が集い「ひなまつりお茶っこ会」を開催しました。当日は、秋山地区の相馬和子先生、坂下地区の中條ひろみ先生のご指導の下、おひな様作りを行いました。フィルムケースの空き容器に色紙を貼り、顔を書き入れたら完成です。

細かい作業にも、皆さん楽しみながら取り組み、なんとも可愛いらしいお雛様が出来上がりました。

お昼には、美味しい甘酒や、ちらし寿司弁当、桜餅などを頂き、賑やかな会となりました。



北町地区社協「ひなまつりお茶っこ会」
(地区社協会長 戸田 恭子)

業所通援活動がい生き者高齢館築 防 災 講 話

3月6日(月)・8日(水)、
防災士の菅原昭一氏(根岸地区在住)をお迎えし、防災講話と消火器の正しい使い方の方を分かりやすく丁寧に教えていただきました。
東北豪雨災害、東日本大震災の教訓をもとに、災害への備えや、非常時の対応方法等、災害時に備える為の有意義な内容でした。利用者の方の皆さんも真剣に話に聞き入っていました。

消火器の使い方を学びます。



防災講話の様子



クラブ児童後課放館築 ひな祭りお茶会

2月20日(月)、ひな祭りお茶会を開催しました。
当日は、民生委員・児童委員の皆さんによるひな祭りのお話や、美味しいお抹茶、お菓子をいただきました。
また、紙芝居や手遊び、オカリナ演奏の披露もあり、楽しい一日を過ごしました。



作法を教してもらい、美味しくいただきました。

生活相談事業が総合相談事業に変わります

平成29年4月から、相談体制の充実を目的に左記のとおりとなります。

- ①生活相談
 - ・月2回、各支所に開設
- ②巡回相談
 - ・地区社協等への出張相談
- ③合同相談
 - ・行政、関係機関と連携し開設
- ④電話相談
 - ・毎週月曜日から金曜日、本所、支所に開設
 - (時間) 8時30分～17時30分

詳しくは、5月1日発行の社協だよりでお知らせしますので、よろしくお申し込みをお願いします。

生活相談のお知らせ

生活相談は無料・秘密厳守
生活上の困りごと・心配ごとのご相談はございませんか。お気軽にご相談ください。また、お茶っこ会等、地区の行事開催の相談も受け付けています。

《開設日》毎月第2・4週火曜日
4月18日
5月9日・23日
6月6日・20日

《場所》築館高齢者福祉センター
《時間》

第2週 9時30分～11時30分
第4週 13時30分～15時30分
(時間にご注意ください)

《問い合わせ先》栗原市社協築館支所
電話 23-8087



平成29年度しあわせな地域づくり事業
歳末たすけあい募金配分金を活用して、ボランティア団体の活動資金の一部を助成いたします。

対象

他からの助成金等を受けていない
ボランティア団体、個人ボランティア

助成金額

1団体 年額50,000円以内

申請締切

平成29年5月8日(月)まで

申請書用紙

社協本所・各支所に準備しています。

※助成金額は、審査会を経て決定されますので、予めご承知ください。

むすび丸ペンバッジ

『被災地の子どもたちへ
絵本を贈ろうプロジェクト』

栗原市共同募金委員会実績

ご協力いただいた数 163個
金額 81,500円

皆様のご協力大変ありがとうございました。

